

気仙沼観光マーケティングレポート(令和6年2月)

※令和5年度よりマーケティングレポートは月刊での発行を行っております。

◆トピックス

- ・宿泊者数「合計」は前年同月比 109.7%と増加した。「観光・ビジネス」も、前年同月比 109.8%と増加した。居住地では、「宮城県内(40.5%)」の割合が最も高く、前月からさらに増加した。「関東地方(20.9%)」の割合は前月から増加した。予約経路では、「OTA」が大きく減少し、「RAGT」が増加した。
- ・主要物販施設のレジ通過者数は、前年同月比で 116.7%と増加した。観光施設の利用人数は前年同月比 82.6%と減少した。観光施設の減少の要因として、シャークミュージアムの休業がある。
- ・体験商品は、人数は前年同月比で増加したが、金額は高単価商品の売上げが減少したことにより減少した。

※OTA: 店舗を構えず、インターネット上だけで取引を行う旅行会社のこと。Online Travel Agent の略。

1. 宿泊

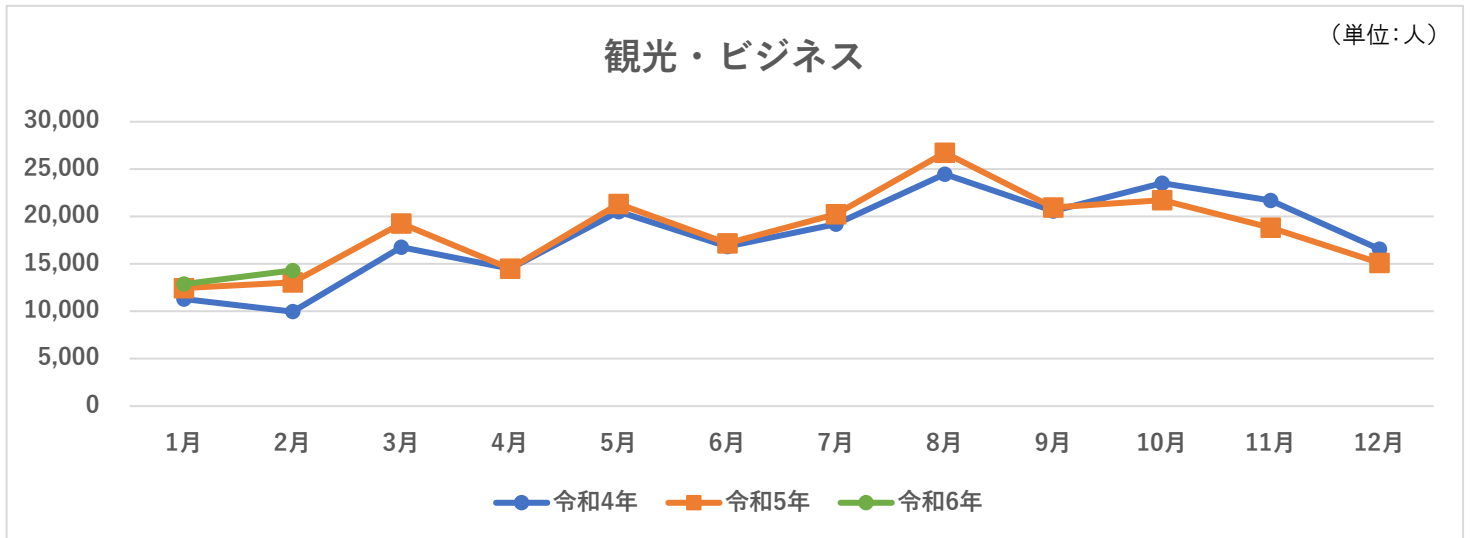
(1) 宿泊者数

① 同月前年比

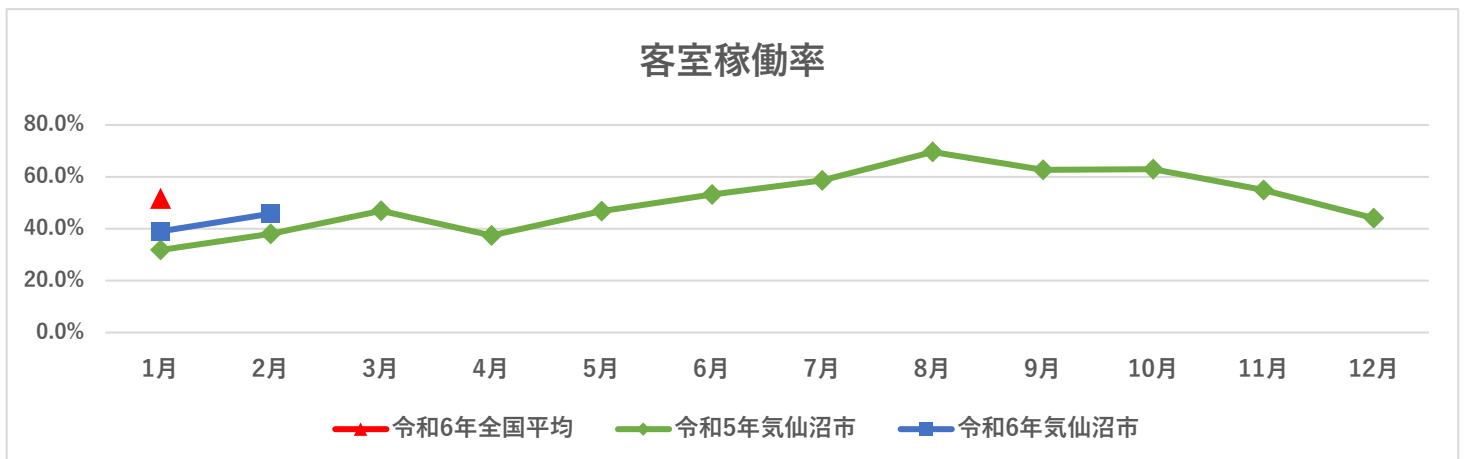
(単位:人)

宿泊者数	令和4年	令和5年	令和6年	令和6年度割合	前年対比
	2月	2月	2月		
観光・ビジネス	9,961	13,038	14,314	98.66%	109.8%
復興関連	626	192	194	1.34%	101.0%
合計	10,587	13,230	14,508	100.00%	109.7%

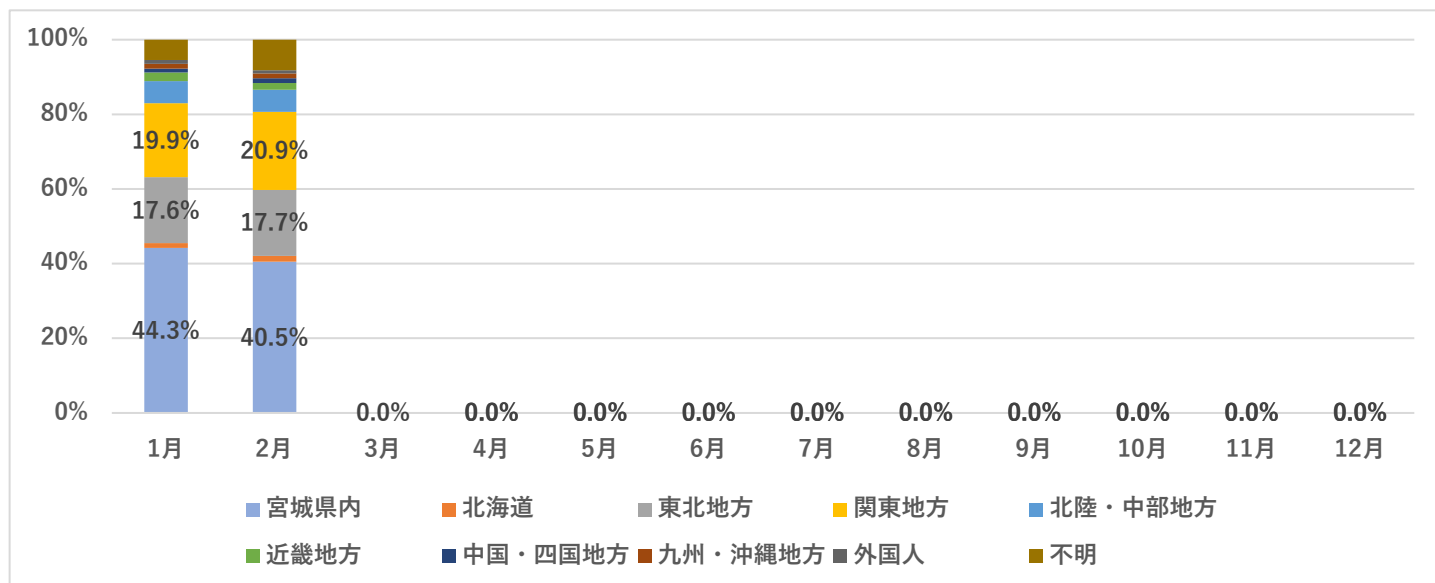
② 年間推移(観光・ビジネス)



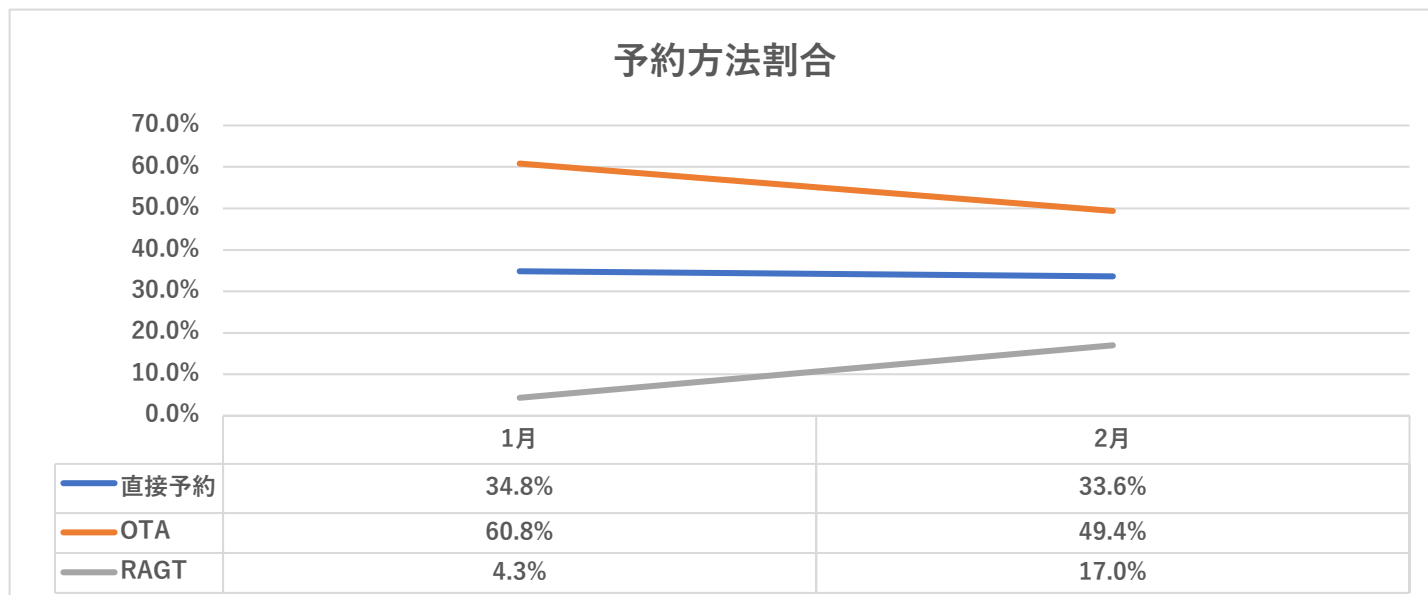
(2) 客室稼働率 ※令和5年度全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(令和5年・年間値(速報版))より《参考データ》



(3)宿泊者居住地



(4)予約経路



OTA：店舗を構えず、インターネット上で取引を行う旅行会社のこと。Online Travel Agent の略。

RAGT：実際に店舗を構えて取引を行う旅行会社のこと。Real Agent の略。

<2月中の宿泊施設からのコメント>

- ・「1月に引き続き、集客はコロナ以前よりも良い状況でした。」
- ・「JTBさん曰く、この冬は首都圏からの流入率が宮城県内で気仙沼が一番高いとのこと聞いてます。」
- ・「今月は台湾からのツアー受入れもあった影響で、インバウンドも多くなっています。増加傾向は引き続きになります。」
- ・「2月の3連休はどちらも直前になって予約をするお客様が多かった。」
- ・「1月の傾向の流れはそのままに、マスコミ関係者の長期滞在や団体予約が目立ち、平日も高稼働が続きましたが、安価プランのため、売上に対するインパクトは薄いものでした。」
- ・「県の宿泊税導入が決定すれば、ますます減少する可能性大と感じる。」

2. 物販施設(レジ通過者数)

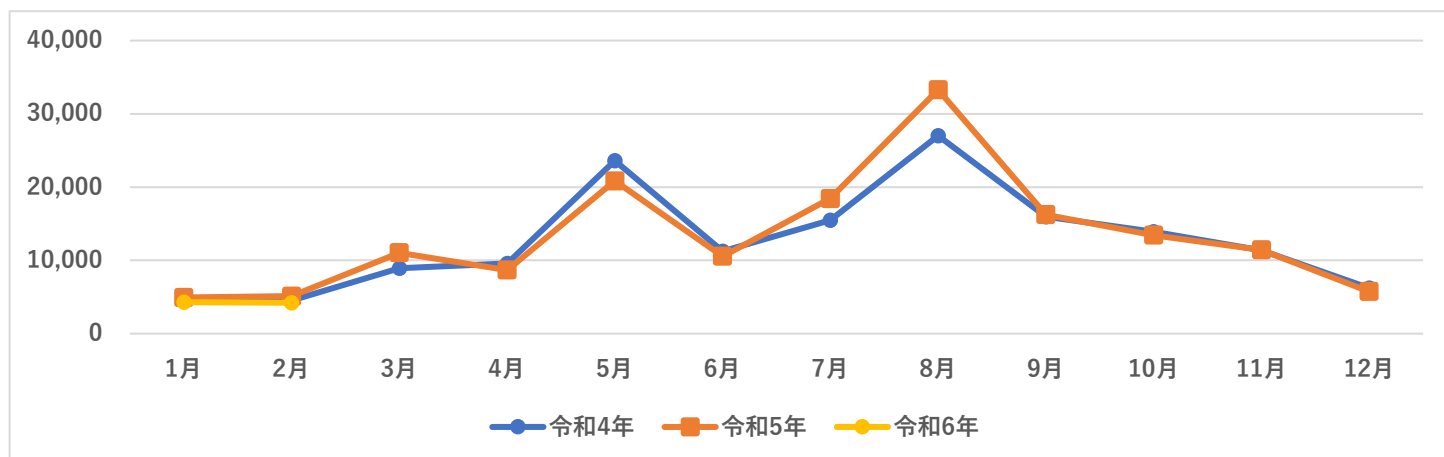
(1) 同月前年比

(単位:人)

レジ通過者数	令和4年	令和5年	令和6年	前年対比
	2月	2月	2月	
施設 A	17,374	20,282	21,334	105.2%
施設 B	9,767	9,718	14,589	150.1%
施設 C	15,263	18,038	20,138	111.6%
合計	42,404	48,038	56,061	116.7%

(2) 年間推移

(単位:人)



3. 観光施設(利用人数)

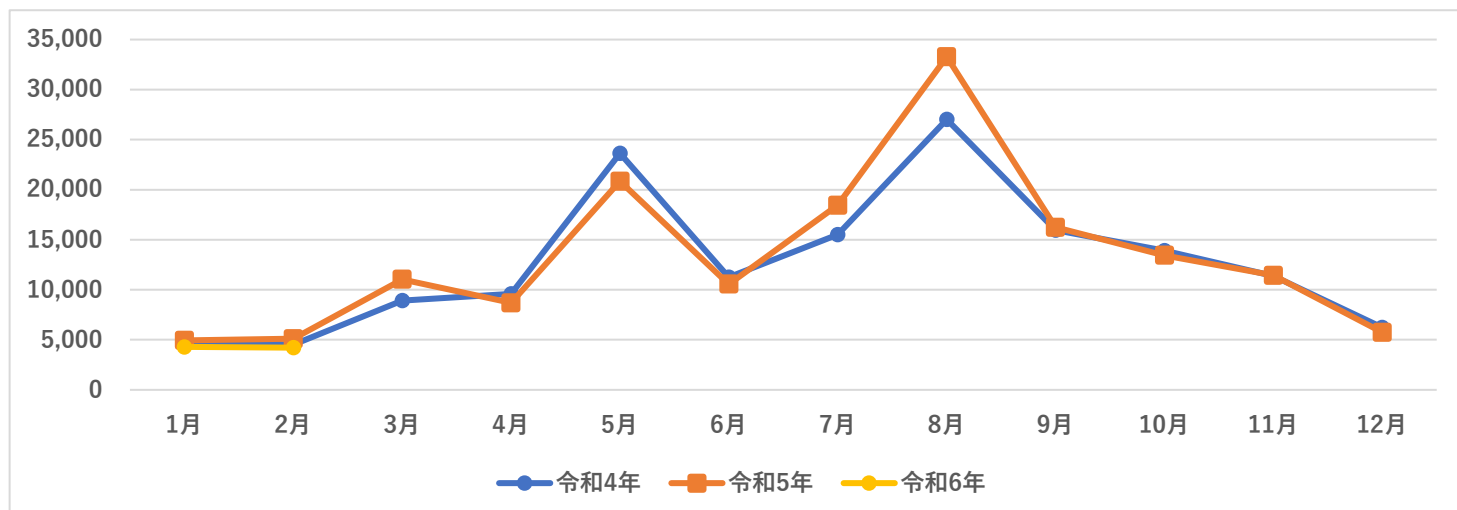
(1) 同月前年比

(単位:人)

利用人数	令和4年	令和5年	令和6年	前年対比
	2月	2月	2月	
リアスアーク	208	191	309	161.8%
シャークミュージアム	1,495	1,688	休業	0.0%
唐桑半島ビジターセンター・津波体験館	392	休業	休業	-
氷の水族館	1,427	1,527	1,588	104.0%
東日本大震災遺構・伝承館	998	1,700	2,319	136.4%
合計	4,520	5,106	4,216	82.6%

(2) 年間推移

(単位:人)



4. 体験・ガイドプログラム

(1) 体験人数

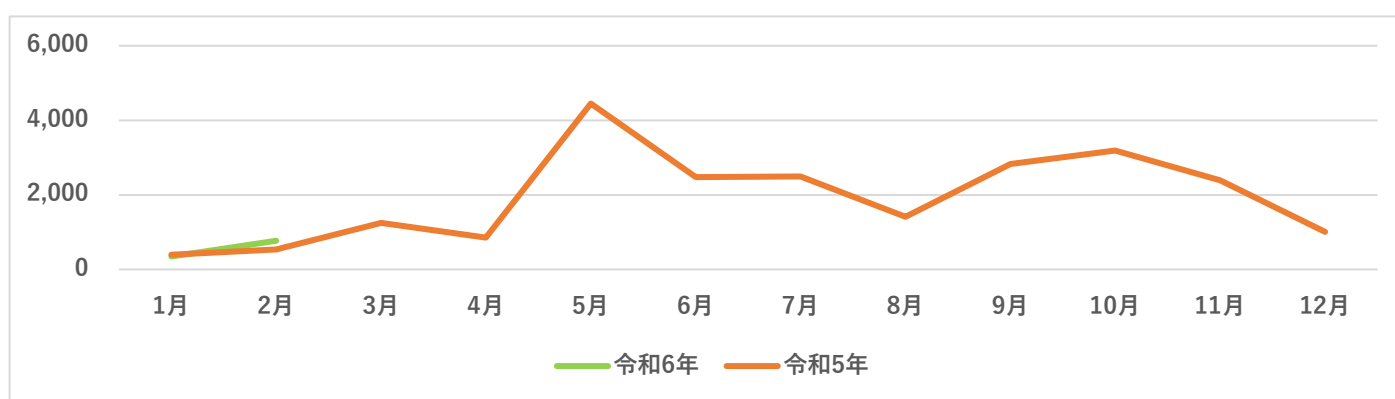
(単位:人)

① 同月前年比

体験商品人数 (単位:人)	令和4年	令和5年	前年対比
	2月	2月	
自然を味わう	5	30	600.0%
食を楽しむ	171	198	115.8%
震災・歴史・文化を学ぶ	321	520	162.0%
港町を感じる	39	2	5.1%
その他	0	19	#DIV/0!
合計	536	769	143.5%

② 年間推移

(単位:人)



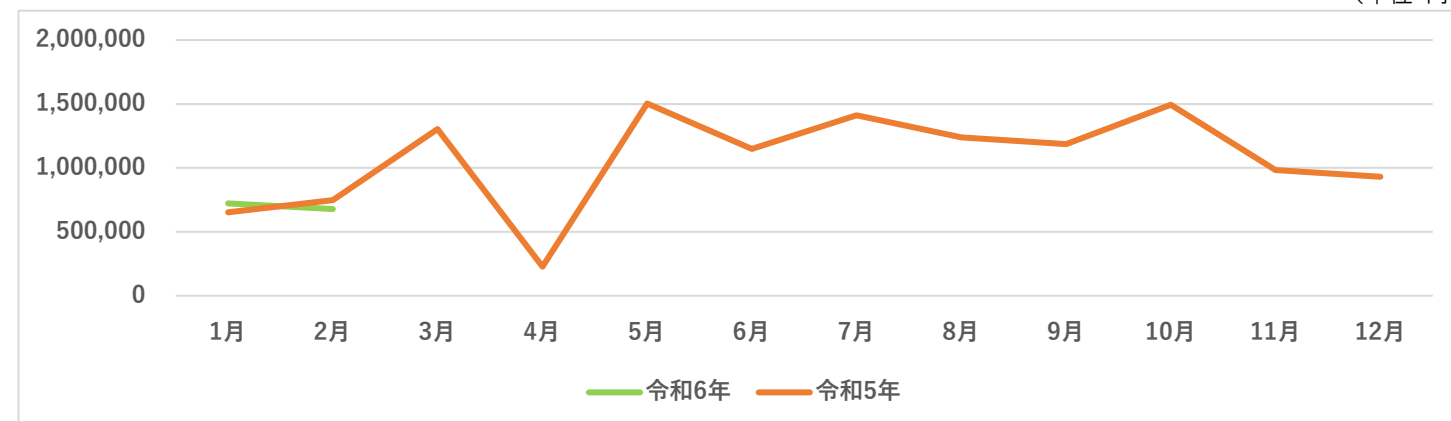
(2) 体験金額

① 同月前年比

体験商品金額 (単位:円)	令和5年	令和6年	前年対比
	2月	2月	
自然を味わう	7,500	7,500	100.0%
食を楽しむ	531,900	368,300	69.2%
震災・歴史・文化を学ぶ	175,000	230,000	131.4%
港町を感じる	32,500	13,200	40.6%
その他	0	59,000	#DIV/0!
合計	746,900	678,000	90.8%

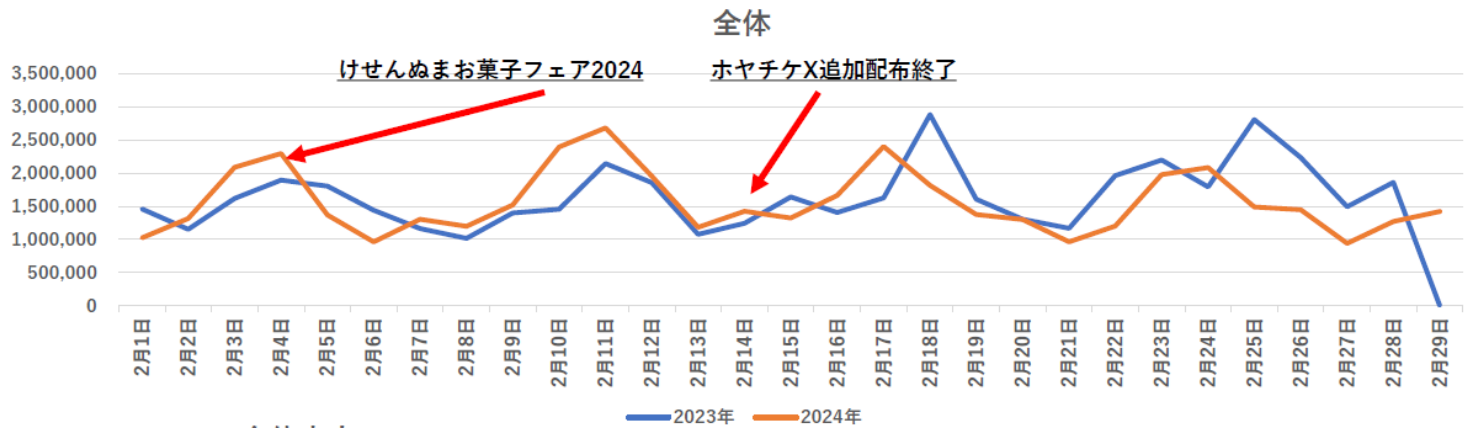
② 年間推移

(単位:円)



<参考> クルーカード 2 月度実績

(金額単位:円)



	2023年		2024年		前年対比
	店舗数	売上	店舗数	売上	
飲食	59	17,479,653	56	15,455,689	88.4%
物販	35	15,365,523	34	16,285,827	106.0%
宿泊	9	1,185,571	10	1,144,872	96.6%
ネット通販	3	69,674	3	78,428	112.6%
その他	29	12,613,844	27	12,440,645	98.6%
合計	135	46,714,265	130	45,405,461	97.2%